

クラス	受験番号		
出席番号	氏	名	

#3高1 数学

2014年度

第3回 全統高1模試問題 学 (100分)

2014年11月実施

試験開始の合図があるまで、この「問題」冊子を開かず、下記の注意事項をよく読むこと。

~~~~~~ 注 意 事

- 1. この「問題」冊子は、6ページである。
- 2. 解答用紙は別冊子になっている。(「受験届・解答用紙」冊子表紙の注意事項を熟読するこ
- 3. 本冊子に脱落や印刷不鮮明の箇所及び解答用紙の汚れ等があれば試験監督者に申し出る
- 4. [1~③は必須問題, 4], 5]は選択問題である。4], 5]のうち, どちらか1題を選択して解 答すること。(下表の選択パターン以外で解答した場合は、どちらかのパターンにあてはめ た成績集計を行う。)

解答用紙	イ		П		
問題番号	1	2	3	4	5
選択パターン				0	
選択バターン					0
		N. /-		_	N== 1

- …必須
- …選択
- 5. 試験開始の合図で「受験届・解答用紙」冊子の数学の解答用紙を切り離し, 所定欄に 氏名(漢字及びフリガナ), 在学高校名, クラス名, 出席番号, 受験番号(受験票 発行の場合のみ)、選択番号 (数学口の裏面のみ)を明確に記入すること。
- 6. 試験終了の合図で上記5.の の箇所を再度確認すること。
- 7. 未解答の解答用紙は提出しないこと。
- 8. 答案は試験監督者の指示に従って提出すること。

河合塾



1 【必須問題】(配点 30点)

次の にあてはまる数または式を求めよ。ただし, $\boxed{\textbf{f}}$, $\boxed{\textbf{J}}$ 、 $\boxed{\textbf{J}$ 、 $\boxed{\textbf{J}}$ 、 $\boxed{\textbf{J}$ 、 $\boxed{\textbf{J}}$ 、 $\boxed{\textbf{J}$ 、 $\boxed{\textbf{J}}$ 、 $\boxed{\textbf{J$

(1) $(a+2b-c)^2$ を展開すると,

ア

である.

(2) $2b^2 - b - 6$ を因数分解すると,

1

であり、 $2a^2-(4b-1)a+2b^2-b-6$ を因数分解すると、

ウ

である.

(3)
$$x = \frac{1}{\sqrt{2} + \sqrt{3}}$$
, $y = \frac{1}{\sqrt{2} - \sqrt{3}}$ のとき,

$$x+y=\boxed{\hspace{1cm}} \ \ \, \mathbb{I} \hspace{1cm} , \hspace{1cm} x^2+y^2=\boxed{\hspace{1cm}} \ \, \mathbb{I}$$

である.

(4) 不等式

$$3 + \frac{1}{5}(n-3) > \frac{1}{3}n$$

を満たす最大の自然数nは,

カ

である.

(5) 等式

$$(\sqrt{2}a + \sqrt{3})(\sqrt{2} + \sqrt{3}b) = 5b + 5\sqrt{6}$$

を満たす正の有理数a,bは、

$$a = \boxed{\dagger}, b = \boxed{\dagger}$$

である. ただし, $\sqrt{2}$, $\sqrt{3}$, $\sqrt{6}$ は, 無理数である.

(6) 実数xに対して、2つの条件p, q を、

$$p: |x-1|=2, q: x=3$$

とするとき,

命題「
$$p \Rightarrow q$$
」は, f

命題「
$$q \Rightarrow p$$
」は, \Box

したがって,

 $p \bowtie q \text{ } c \text{ } b \text{ } a \text{ } c \text{ } b \text{ } o \text$



- ① 真である
- ② 偽である
- ③ 必要十分条件である
- ④ 必要条件であるが、十分条件ではない
- ⑤ 十分条件であるが、必要条件ではない
- ⑥ 必要条件でも十分条件でもない

2 【必須問題】(配点 70 点)

- [1] 赤いボールが4個,青いボールが2個,白いボールが1個の合計7個のボールが ある.ただし,同じ色のボールは区別しないものとする.
 - (1) この7個のボールすべてを横一列に並べるとき、並べ方の総数を求めよ.
 - (2) この7個のボールのうち4個だけを取り出して横一列に並べるとき、並べ方の 総数を求めよ.
 - (3) この7個のボールのうち4個だけを取り出して、右の図のように円形に配置するとき、配置の仕方の総数を求めよ。ただし、回転して重なる配置は、同じものとみなす。



[2] xの2次関数

$$f(x) = 2x^2 - 4ax + a^2 + 1$$
 (a は定数)

がある.

- - (i) y = f(x) のグラフの頂点の座標を求めよ.
 - (ii) x の変域が $0 \le x \le 3$ のとき, f(x) の最大値と最小値を求めよ.
- (2) x の変域が $0 \le x \le 3$ のとき, f(x) の最大値を M とする.
 - (i) a の値で場合分けして、M を求めよ.
 - (ii) M=5 となるような α の値をすべて求めよ.

3 【必須問題】(配点 50点)

xについての不等式

$$x^2 - 2x - 8 \le 0 \qquad \cdots (*)$$

および、xの2次関数

$$f(x) = x^2 - 2ax - 2a + 3$$
 (a は定数)

がある.

- (1) (*)を解け.
- (2) y = f(x) のグラフが x 軸と共有点をもつような a の値の範囲を求めよ.
- (3) (2) のとき、y = f(x) のグラフと x 軸との共有点の x 座標のすべてが (*) の解に含まれるような a の値の範囲を求めよ.
- (4) (*)かつ $f(x) \leq 0$ を満たすxが存在しないようなaの値の範囲を求めよ.

4 【選択問題 数学 I 図形と計量(鋭角の三角比,鈍角の三角比,正弦定理・余弦定理)】 (配点 50点)

AB=5, BC=7, AC=8 である三角形 ABC の辺 AB 上に AD=2 となる点 D を とり,三角形 BCD の外接円を K とする.

- (1) cos∠ABC, sin∠ABC の値をそれぞれ求めよ.
- (2) 三角形 BCD の面積を求めよ.
- (3) Kの半径を求めよ.
- (4) 直線 AC と K の C 以外の交点を E とする.
 - (i) 線分 DE の長さを求めよ.
 - (ii) 線分 BE と CD の交点を F とする. 三角形 BDF の面積を求めよ.

5 【選択問題 数学 A 確率(確率とその基本的な法則, 独立な試行と確率)】

(配点 50点)

箱の中に、1から6までの数字が書かれた6枚のカード1、2、3、4、5、6が入っている。この箱から無作為に1枚のカードを取り出し、書かれている数字を記録して元に戻すことを1回の試行とする。

- (1) この試行を3回繰り返し、記録された数を順にa, b, cとする.
 - (i) a, b, c がすべて 4 以下となる確率を求めよ.
 - (ii) a, b, c のうち 1 つだけが 6 である確率を求めよ.
 - (iii) a, b, c の最大数が 4 である確率を求めよ.
- (2) この試行を4回繰り返し、記録された数を順にa, b, c, d とする.
 - (i) a, b, c, d のうち少なくとも 2 つが 5 以上となる確率を求めよ.
 - (ii) a, b, c, d の中に、和が 10 以上となる 2 つの数が含まれる確率を求めよ。